

Kyoto Hollywood News 京都ハリウッド通信

「新怪談残虐非道・ 女刑事と裸体解剖鬼」

アクション・チャンバラ・エログロ！

女刑事役の才谷ゆきこによる
アクションと殺陣は必見！



女刑事と裸体解剖鬼

小生と京極夏彦氏による昨年の「妖奇怪談全集」に続くシリーズ最新作「新怪談残虐非道・女刑事と裸体解剖鬼」が6月に撮影を終了。脚本・監督は小生で京極氏が編集・音響・語りを担当。今回は異常な科学者が少女を誘拐、手術の末に首から下を内蔵だけにしてピンポイントの姿に仕上げ、少女の姉が復讐を果たすという内容。博士はフランケンシュタインタイプの人造人間、ゾンビメイト、ゾンビノコ、盲目で居合の達人のソンビ市を創造。女刑事はこれら人間相手に大チャンバラを繰り広げるという、エログロにアクション、そして最後は亡霊が出てキッチリ怪談として締めくくられるという、テンコ盛りのカルトな作品となった。主演の女刑事はバトラクなどで人気の才谷ゆきこ。ハードなアクションと見事な殺陣を披露している。内蔵少女は主演作品のビデオ3000

博士(板橋徳之介)と人造人間たち。本作のHPでは動画による予告編も見られる。http://office-yurika.web.infoseek.co.jp/



博士(板橋徳之介)と人造人間たち。本作のHPでは動画による予告編も見られる。http://office-yurika.web.infoseek.co.jp/

本をリリースしたインディーズのアイドル・中西絵里奈。これまでの映画史上、もっとも無残な幽霊を演じた。ゾンビメイトは人気絶頂のAV嬢で女子プロレスでも活躍中の夢野マリアが演じている。夢野マリアは本作が念願のホラー初出演。ソンビ市に在籍していた俳優で、座頭市の殺陣も担当した大ベテラン。勝新太郎にオマージュを捧げ、仕込み杖で居合を見せる。また50万部の大ベストセラー怪談実話集「新耳袋」の著者・木原浩勝氏が特別出演。10月に東京・大阪・名古屋で公開予定。



インディーズのアイドル・中西絵里奈が映画史上最も無残な幽霊に

浅野忠信は70秒耐えるイイ男！ 北野武「座頭市」



北野監督曰く「うちの軍団やスタッフと話してただけで、結局役者ってね、扮装してカメラの前に出た時に、何秒アップでもつかうというのが勝負なのね。でも5秒もつって、よっぽどイイ男でもあんまりないの。イイ男でも3秒で終わっちゃうの。で、浅野さんは10秒もつね。だから主役級なんだよね」と絶賛の浅野忠信が、北野座頭市と対決する謎の浪人で出演！一方の浅野は「北野監督の作品が好きで、それから以前時代劇をやった、これからも時代劇をやりたいと思っていた矢先に座頭市というお話をいただき、座頭市もすごく好きな作品なんです自分ですごくびっくりしたんですけど、これは絶対にがんばるしかないなと思って今回やらせていただきました」と謙虚ながら並々ならぬ熱意を燃やしており、殺陣の練習には何と3カ月を費やしての現場入り！



これぞ真正正銘の幻の傑作！
妖怪時代劇「白獅子仮面」DVD化！

特典としてカラカサ小僧、火災大魔王のソフト付き！ 申し込みは04-7175-2563まで。定価26800円(税別)



世に幻と言われる作品は数々あるが、この白獅子仮面こそは真の幻の作品である。なんせ73年に放送された後、再放送も行われず、まさしく幻の作品としてファンに語り継がれてきた。ソフト化はもうそろそろ今が初めてで、「陰陽師」や平成ガメラシリーズの特珠道形マン・原口智生氏による執念の発掘により長らく所蔵不明だったオリジナル・ネガを発見し、DVD化となった。原口氏は大妖怪ファンで、白獅子仮面は唯一の妖怪テレビ時代劇という点が、原口氏の執念に触れたのだ。妖怪のエ・火災大魔王がカバやカラカサ小僧、一寸目道人を使って江戸の平和を脅かし、大団圓前に仕える同心・剣兵馬(三ツ木清隆)が白獅子仮面に変身して立ち向かう。必殺シリーズの京都映画が製作に参加、深作版「黒野矢」の石川孝人が脚本に参加、角川大映より通販のみの販売。

京都の怨念物語DVD化 「妖奇怪談全集」

「妖奇怪談全集」(上下)DVDはカムデッキより発売中、各定価3800円(税別)。レンタルも併せてどうぞ

京都の怨念物語DVD化 「妖奇怪談全集」

昨年夏に公開され、カルトな人気を博した小生の脚本・監督による「妖奇怪談全集」がDVDとなって再び登場。本作は「怪談異人幽霊」「怪談幽霊新聞」「怪談血潮の飯」「怪談釘狂い」の4作からなるオムニバスで、主演は4本ともホラークイーンのスピンとみ。中でも「異人幽霊」は怪談映画の名門・大蔵映画の同名作品をリメイクしたもので、オリジナル作品はフィルムが消失し、ながらく幻の作品となっていたのを、残された脚本を元に映像化したという、マニアも納得の作品。残り3作は大蔵テイストを盛り込んだオリジナルで、顔面新聞が人を襲ったり拉致した女性を首だけ出して埋めて監禁したりとアクセル全開。レンタルも併せてぜひご覧の程を。

今月の言葉

「新怪談残虐非道・女刑事と裸体解剖鬼」は5月に企画が決定して6月10日には撮影を終了という超ハードなスケジュールだったためか、撮影5日前に猛烈なめまいと吐き気に襲われ、病院に駆け込んでもらった薬でどうにか乗り切りに成功。ところが撮影終了後に休む事なく編集やら宣伝材料の用意やら公開の準備やらでふたたび再発。今度は薬も効かず精密検査の予定。関係者はたたりだと言うが...

責任編集人 山田誠二

1963年生まれ。京都を拠点に、映画のプロデュース、脚本、評論の他、コミック原作など多方面で活躍の作家。映画関連著作多数執筆。

2003年8月1日 山田誠二

トピックス

京極夏彦長編小説、初の劇場映画化！

「ちょんまげ天国」第2弾発売！

太秦キネマ。映画サロン開催